

市民フォト PHOTO

NO.61

# 鹿・児・島

特集

かごしま



ものがたり

平成7年(1995年)7月1日発行  
鹿児島市広報課



# CONTENTS

## 市民フォト鹿児島 No.61

わがまち上空散歩	2
【特集】かごしま星ものがたり	3
クローズアップ●牧瀬次男さん	12
学校探訪●西田小学校	14
技の世界●藤崎 敏さん	16
ハロー鹿児島●M・レズワル・ワヒドさん	18
シティーアングル●	19
わたしの好きな場所●栗 喜久元さん	20
ふるさとの歴史探訪●中山町滝ノ下	22
よかタイム●渥美よね子さん	24
かごしまの自然●錫山にて	25
市民ギャラリー●伊敷公民館	26
あなたのフォトサロン●桜島七変化	28
集えれば楽し●鴨池中央太極拳クラブ	30
市立美術館●青想或るホールの為の作品A	31

### ●表紙写真説明

「海を見に行こうか」ってどちらからともなく。陽の落ちた北埠頭、潮風が肌に心地好い。

今年の夏はどこへ行こうか、なんて海を見ながら、楽しくおしゃべり。そんな2人を港の灯が優しく照らす、ロマンチックNight鹿児島。

モデルはミス鹿児島の前村由紀子さん(左)とお友だちの麻生真理子さん。

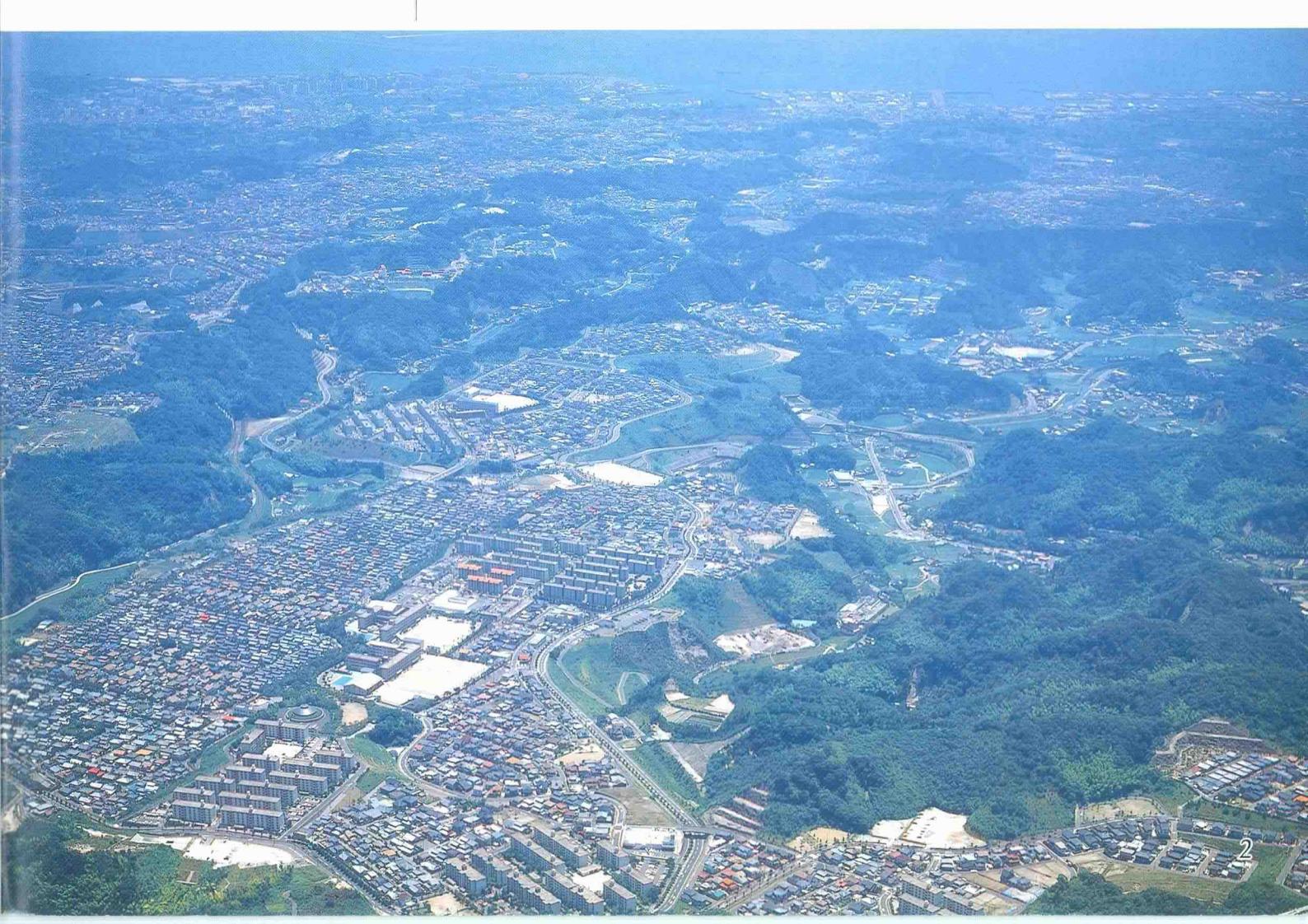
## 星ヶ峯上空から



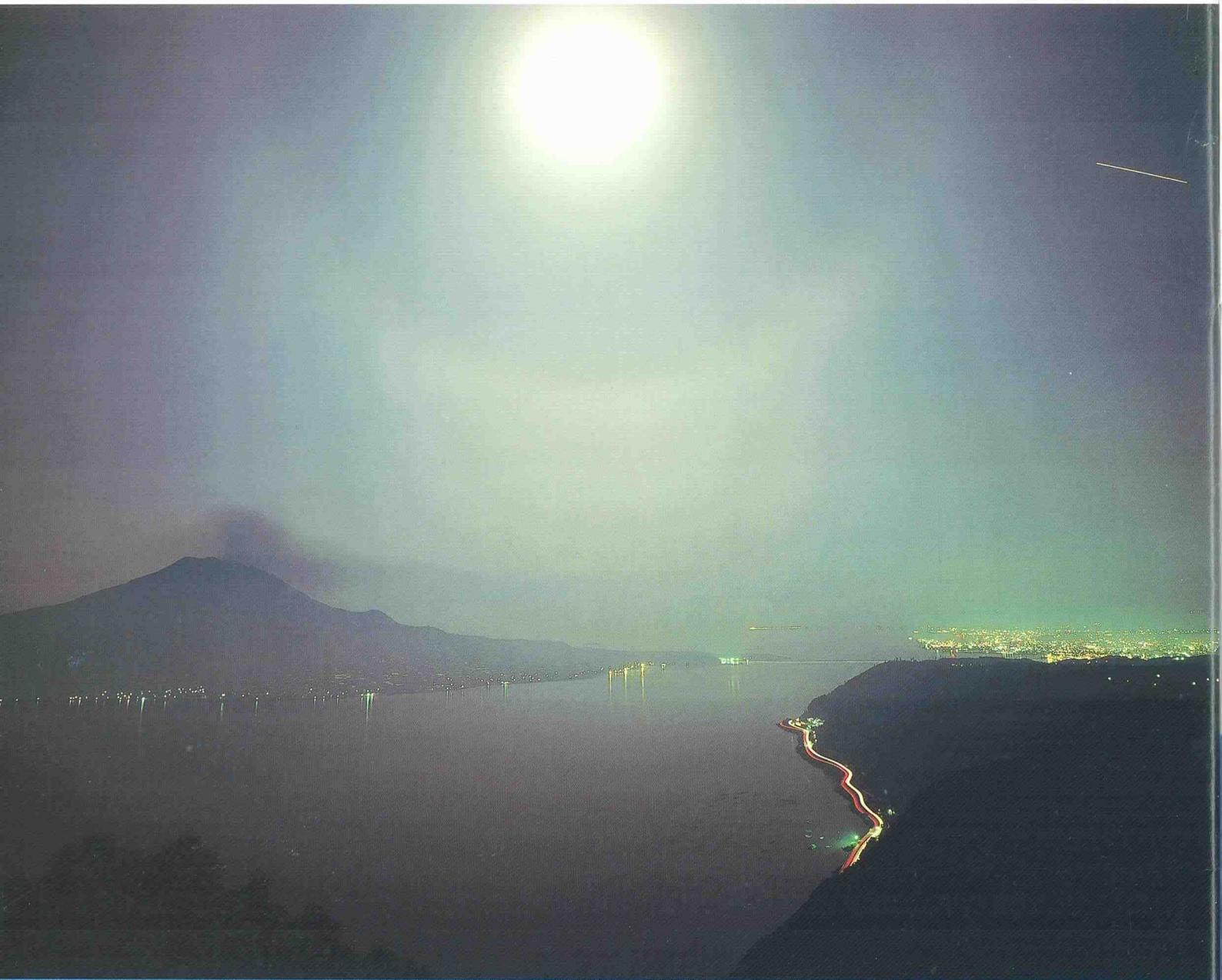
星ヶ峯ニュータウンは、市中心部から南西へ約六八キロに位置する新興大型住宅団地である。平成元年および平成五年の住居表示によつて、五ヶ別府町、山田町、田上町の一部から星ヶ峯二丁目～五丁目となつた。

ここは鹿児島開発事業団によって昭和五十二年から造成され、昭和五十四年には第一次の分譲が行われた。平成三年度に一般分譲を終え、平成七年五月現在、約四千世帯、一万五千人が暮らしている。写真中央は高層の市営住宅や配水場、星峯中学校、星峯西小学校など。そして星峯中学校横あたりから団地の中央を帯状に延びているのがせせらぎ公園。

空から見た星ヶ峯、緑豊かな様子がよくわかる。



# かごしま星ものがたり



ネオンに彩られる街の夜空にも  
星が輝いているのに  
気がついていますか？



子どものころ、いろんな思いで  
見上げた星空は、いまでも、  
あなたを見つめていますよ。



夏の夜、子どものころのように、  
星に話しかけてみませんか？

## 南の星座

夏の夕暮れ。太陽が沈み、空に夕闇が広がると、南の空には明るく輝く星々が、姿を現します。

7月15日午後10時ごろの南の空をながめてみましょう。

やはり目立つのは、一等星。夕方、東か

てみましょ。

【明るさ】

● 1等星

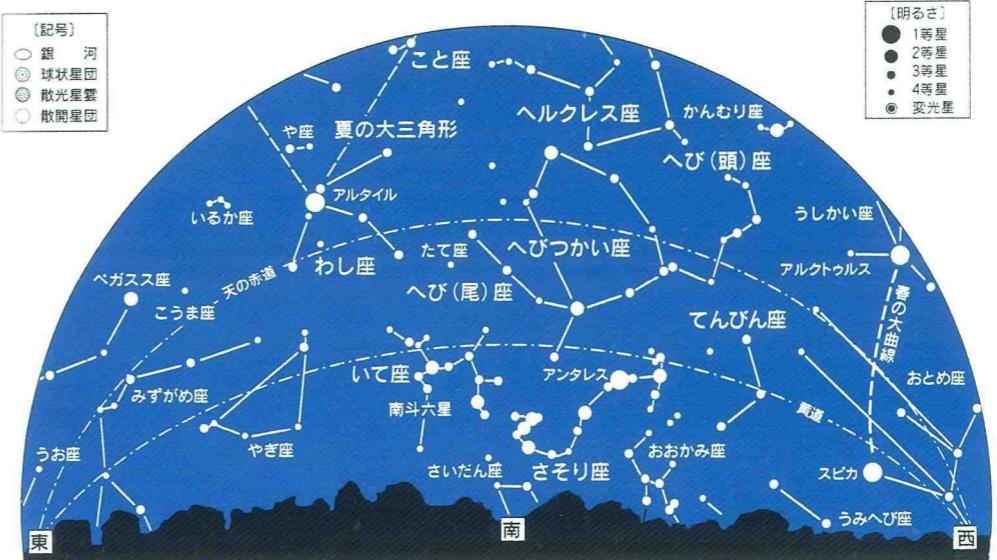
● 2等星

● 3等星

● 4等星

● 色光星

## ★南天の星座図★



東の空まで移動し、南の空にはさそり座の「アンタレス」、天頂西側にはうしかい座の「アルクテウルス」そして今まで西に沈もうとしているおとめ座の「スピカ」…。

おとめ座の近くには、ひときわ明るい赤い星が見えます。これが火星です。午後8時ごろまでにはしし座の「レグルス」が西の空に輝き、午後11時を過ぎると東の空からみなみのうお座の「フォーマルハウト」も昇ってきます。夏の南の夜空はにぎやかです。

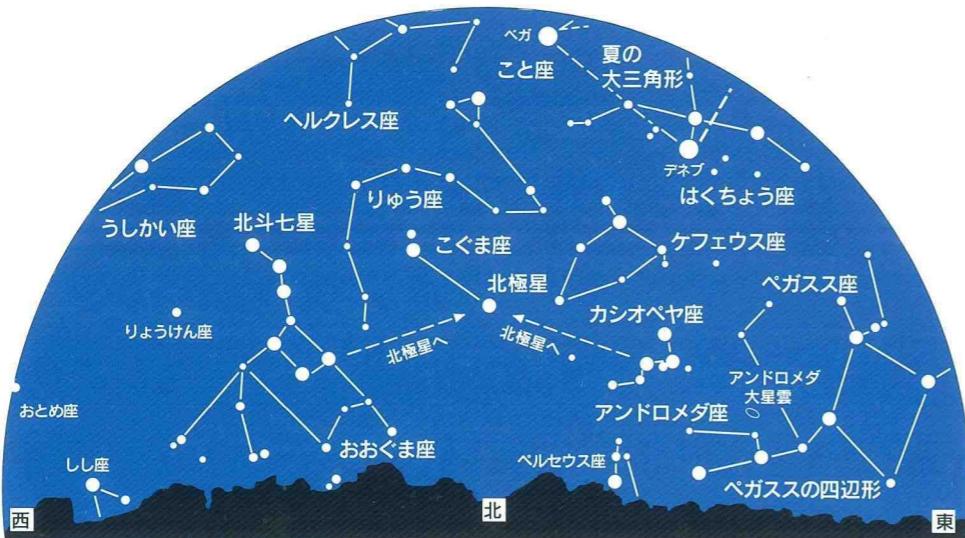
夏の夜空の星座で探しやすく、また最も有名な星座は、そう、さそり座ですね。△字力

ープを描いた星々の並びから、はさまを持った大きさそりの姿が容易に想像できます。

そのさそり座の東隣にあるのがいて座。このいて座の中には北斗七星に対しても北斗六星と呼ばれる星々があります。一度、北斗と南斗を見比べてみてください。（この北斗と南斗の物語は、あとで紹介します。）

## ★北天の星座図★

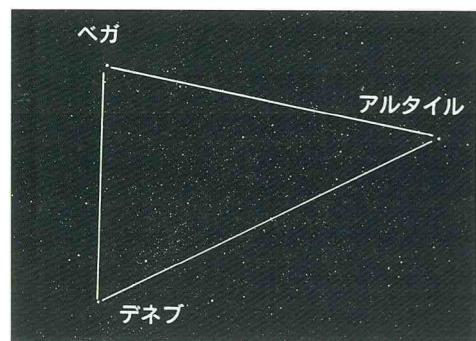
### 北の星座



7月15日の午後10時。天頂付近に輝くのがこと座の一等星「ベガ」です。日本では、「織姫星」として有名な星です。この「ベガ」の南東の方向に輝くのが南の星空よつ。

さて、今度は北の空に目を移してみましょ。

カシオペヤ座の右下の方向をよく見てください。視力のいい人は、白い雲のようなものが見えるはずです。そう、これが有名なアンドロメダ大星雲です。視力に自信のある人は、探してみてください。



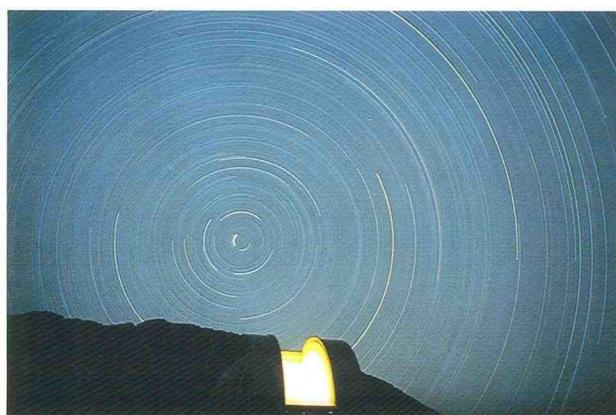
▲ 夏の大三角形



▲ アンドロメダ大星雲



▲ 北アメリカ星雲(はくちょう座)



▲ 北天の日周運動

● 天国の荷車引きハンス(ドイツ)  
この三人は、ひたすらクマを追いかけます。夏が過ぎ秋がきて、追いつきません。そして、冬…。クマは、地平線に追いつめられ、逃げ場を失います。この三人、やつと食事にありつけるようです。

春になると、また三人でクマを追いかけ始めます…。  
あなたなら、どんな話を作りますか？



▲ 南十字星…鹿児島市から南側の境界が開けたところに見えます。左に見えるのがケンタウルス座の二等星のγ星(3等星)

北の空でおなじみの「北斗七星」。この北斗七星のひしゃくの柄の端が二番目の星をよく見てください。視力のいい人は、二つの星が見えるはずです。二重星ミニアールとアルコルです。

この北斗七星にまつわるいろいろな話が、各国に残されています。ここでは、その話の一つを紹介しましょう。

● くまを追いかける三人のインディアン  
春の夕方、北斗七星は北の空に昇ります。まさに、熊が冬眠から目覚めるようになります。それに、熊が冬眠から覚めたクマに、柄の部分を四辺形の方から、そのクマを狙うハンター、フライパンを振りかざして料理の材料が届くのを待つてゐる「ツック」、そして料理ができるのを待つてゐるお客様に見立てた話が、アメリカに残っています。

# 街の中の星々

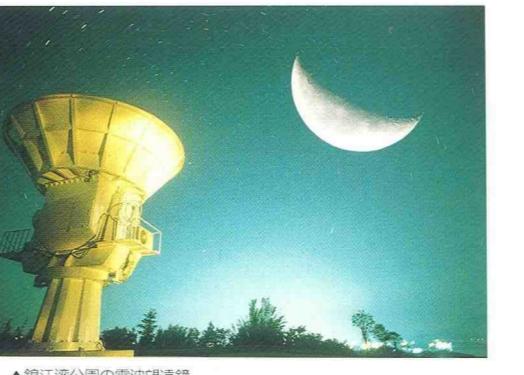
何気なく素通りする街の中にも、星をイメージさせるものが、数多くあります。くもり空の夜でも、雲の上で星々は輝いています。それらの星々を思い浮かべながら、タウンウォッチングしてみませんか！



鹿児島市の大型団地「伊敷ニュータウン」。ここに星座の名前がついている公園があります。夜は公園入口のプレートの星々が光を放ちます。みなさんも、一度お出かけになつてはいかがですか。



昼間は、見えない星々に変わつて太陽からメッセージが届いています。そのメッセージを利用したものがあります。そう、日時計です。皆さんも、日時計で時間を体感してみませんか。



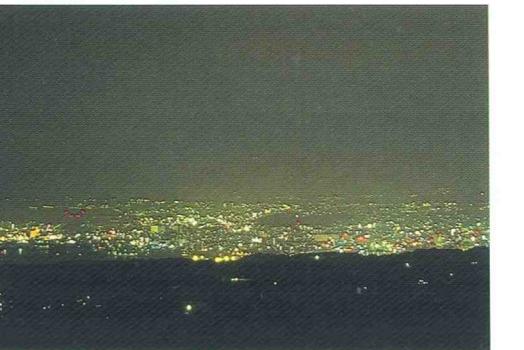
▲錦江湾公園の電波望遠鏡

平川町の錦江湾公園内に電波望遠鏡があるのをご存じですか？平成5年11月8日から運用されていて、天体から届く電波を受信して他の国立天文台にある電波望遠鏡のデータなどと合わせて、宇宙のブラックホールなどの観測を行っています。隣には星の誕生やこの電波望遠鏡の仕組みを分かりやすく紹介している宇宙学習室もありますよ。

市立少年自然の家の天体観望

今年7月で開所二十周年を迎えた市立少年自然の家で、天体観望をした経験のある人も多いはず。今でも、宿泊学習のときに多くの学校が天体観望会を実施しています。十五cm屈折望遠鏡二台をはじめ、二十一台の天体望遠鏡が準備してあります。南の空の下には市街地の明かりも見え、とつともきれいで。

また、五ヶ別府町の宮川野外活動センターにも、天体望遠鏡などが準備してあります。



▲市立少年自然の家 本館屋上より



▲かごしま健康の森公園から（南の空）

都会は、街灯・ネオンなどの明かりで、星の観測が非常にしにくいと言われています。しかし、都心をちょっと離れた公園などでは、ある程度の明るさの星（4等星）までならば観測できるはずです。「どうせ街の明るさで観測できないな」とあきらめていた「あなた」。今夜あたり夜空を見上げてみませんか！

鹿児島市は、周りを小高い山に囲まれた地形になっています。ということは…、周りの小高い山々からは、結構、天体観測がしやすいはずです。

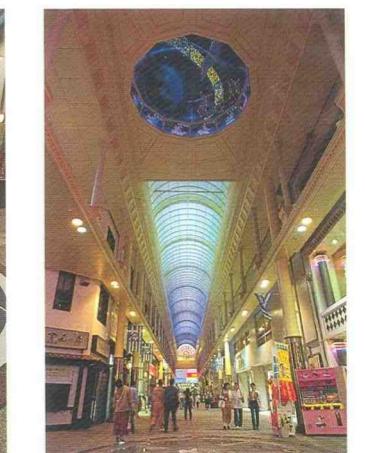
かごしま健康の森公園、錦江湾公園のほか、団地内の街灯の少ない公園や空き地に足を運んでみましょう。きっと、すてきなピューポイントが見つかりますよ。

今から二百年以上も前の一七七九年、島津重豪（島津家二十五代当主）は、「明時館」という天文台を設け、天体観測などを実行せました。その結果を基に、薩摩藩独自の暦である「薩摩暦」づくりを行いました。鹿児島は、昔から宇宙と縁のある所のようです…。

## 天文館と宇宙



▲天文館にぎわい通り



▲天文館G3▲

## はくちょう座の語

ギリシアのスバルタにレダという美しい王妃がいました。ある日、この美しい王妃の姿が、大神ゼウスの目に留りました。

昔から、人々は頭上の星々をながめ、いろいろな物語を思い浮かべてきました。星座の歴史の始まりは、約五千年前のメソポタミア地方。バビロニアの羊飼いたちが、季節を知るために利用していた星々を結び星座をつくったと言われています。

現在は、八十八個の星座が、空をにぎやかに駆け回っています。それらの星座にまつわる物語は、国・地方ごとに、いろいろなものが伝えられています。「ここで、いくつか紹介してみましょう。

「何とかして、あの美しい人を自分のものにしたい」。そこで、ゼウスは美しい白鳥に姿をかえ、水遊びをしているレダに近づきました。まさかゼウスが化けているとは思わないレダは、この白鳥を優しく抱き寄せました。

その後、レダは二つの大きな卵を産みました。ゼウスの子です。そのうちの一つの卵から生まれたのが、ふたご座のカストルとボルックスだといいます。

▲さそり座  
「さそり座」にまつわる話の一つい、「このさそりは、オリオンに向かう刺客だつた」という話があります。美男子だけと乱暴な狩人のオリオン。彼の狩ぶりを見た大地の神ガイアは、「このままだと地上の動物が根絶えてしまう」と心配し、彼を抹殺しようと、さそりを差し向けました。さそりはその毒針でオリオンの足をチクリと刺し、見事に仕事をなし遂げました。その功績が認められて、オリオンとともにさそりは天の星座になりました。

今でも、さそり座が昇つてくるとオリオン座は逃げるよつに西に沈んでいきます。



▲さそり座

日本人も、昔から夜空のことを文字として残してきました。

### 【枕草子より】

歌でも有名になった「昴(すばる)」。

星座はおつし座で、肉眼では六つの星が確認できるはずです。(視力のいい人は、それ以上見えますよ) 正式には「アラデス星団」とい、名前のとおり星がたくさん集まっています。

みなさんご存じの清少納言の「枕草子」に、次のようなくだりがあります。

星はすばる。ひこぼし。ゆふづつ。よばい星、すこしをかし。尾だになからましかば、まいて。

### 【枕草子】第二百五十四段

これは、清少納言が好きな星々を列挙したもののです。

「ひこぼし」は、わし座の一等星のアルタイル、「ゆふづつ」は、宵の明星「金星」、そして最後の「よばい星」は、



▲昴(アラデス星団)

△このほか、松尾芭蕉の「荒海や佐渡に横たふ天の川」という句や宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」など、星とかかわりのある文学作品も多くあります。

夏が終わると、秋の夜長と言われる季節。夜空を悠遠に見ながら読書するというのもいいですね。

△このほか、松尾芭蕉の「荒海や佐渡に横たふ天の川」という句や宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」など、星とかかわりのある文学作品も多くあります。

夏が終わると、秋の夜長と言われる季節。夜空を悠遠に見ながら読書するというのもいいですね。

## 北斗と南斗の物語

### 船頭と「ねのほし」

北の空に輝く北斗七星と南に輝いて星座の南斗六星にまつわる中国の話があります。

ある日、農夫の子どもが畑仕事をしていると、通りかかった人相を見る達人に、「あなたは二十歳までは生きられない」と告げられました。農夫とその子どもは「寿命を伸ばす方法はないか」とその達人にたずねました。その答えは「このさきの桑畠で暑を打っている二人の仙人に、だまつて酒と肉をこちそつしておいで」というものでした。

子どもは言われたとおり、仙人のもとに酒と肉を届けました。二人の仙人は、少年に気づくことなく、暑を打ちながらそれらの物を飲み食いしました。

一局打ち終わって、ようやく一人は子どもに気がつき、酒と肉をこちそつになつたお返しに、南側の赤い顔をした仙人は寿命帳を取り出し、その子の十九と書いてある寿命を九十と書き直してくれました。

△この二人の仙人、北側にいるのが死を司る北斗、南側にいるのが生を司る南斗だつたのです。人の寿命は、この一人の仙人が話し合つて決めているのだとい

ます。

△ぐま座にまつわる話が、日本にあります。

浪速に徳蔵という船頭がいました。船の扱いが非常にうまく、北廻船をあやつって北海道へも出かけていました。

実はこの徳蔵、「ねのほし(北極星)」が、いつも同じところで輝いていることを知つていて、この星を目印に航海をしていたのです。この星のことを知るのは徳蔵と妻だけでした。

ある日、徳蔵が航海に出かけていた夜、妻がいつものように機織りをしていると、いつも窓から見えていた「ねのほし」が見えなくなっていました。おどろいた妻は、あわてて外に飛び出しました。見上げる

△このことを話しました。「ねのほし」が少しだけ動いて、窓の桟に隠れて見えなかつたのです。徳蔵が帰つてくると、さつそく妻は、そのことを話しました。「ねのほし」が見えたことを話しました。二人はそう考え、さつそく仲間の船頭を集めて「ねのほし」を利用した航海術を紹介したといふことです。

しかし、この徳蔵という船頭さん、北極星を利用した航海法に気づくとは、なかなかの達人ですね。

## こと座の物語

△この「こと座」は、ギリシア第一の音楽の名手オルフェウスのたて琴だという話があります。

△この「こと座」は、ギリシア第一の音楽の名手オルフェウスのたて琴だという話があります。

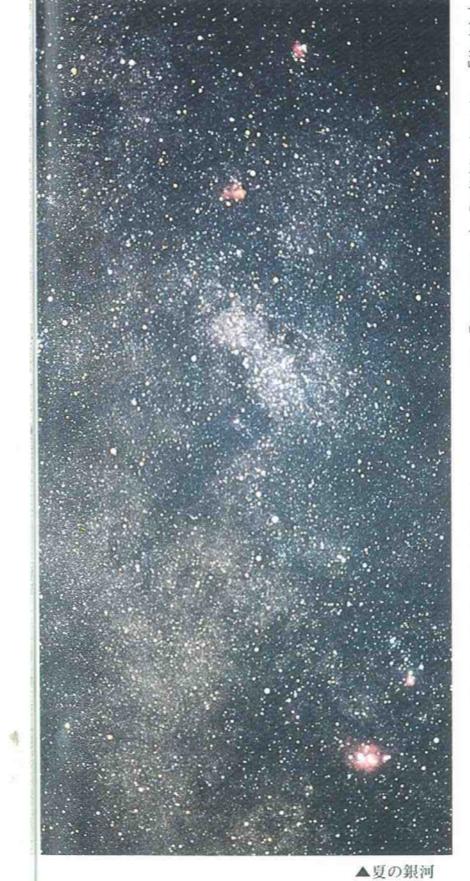
△この「こと座」は、エウリディケは、ある日、へびにかまれて死んでしまいました。悲しんだオルフェウスは、死んだ妻を取り返そっと冥府(死の世界)へ向かいました。冥府の人々もオルフェウスのたて琴の音に魅了され、冥府の王ハテス(別名ブルートン)は、ついにエウリディケを彼のもとに返す約束をしました。ただし、「地上に着くまでは決して後ろからついてくるエウリディケを振り返



▲こと座



▲こと座



▲夏の銀河

# 宇宙を夢見て

天体観望会に参加して

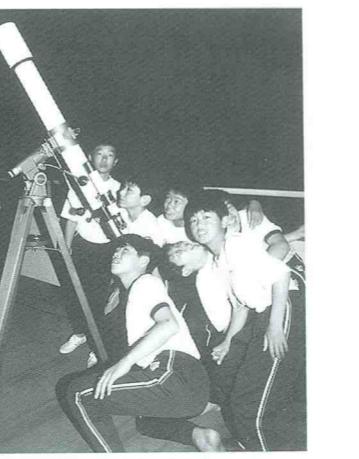


加治木麗奈さん  
(紫原中一年)

私の住む紫原からは、市街地の明かりで星が一緒に、一泊二日の市立少年自然の家の宿泊研修に参加しました。

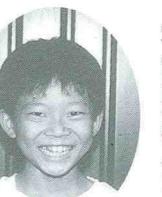
私は、紫原中一年生、総勢三百八人の仲間と一緒に、一泊二日の市立少年自然の家の宿泊研修に参加しました。今回の目的は、春の大三角形、北極星、火星、そして月のクレーターを観察すること。わくわくしながら天体観望遠鏡をのぞきこみました。天体観望遠鏡でお目当ての星を探し出すのは非常に難しく、たいへん苦労しました。

初めて見る月のクレーター。思ったよりも小さくて驚きました。また、私の星座「おとめ座」の一等星「スピカ」は全く輝いていて、たいへんきれいでした。先生の話で、赤く輝いていると聞いた火星は、時間がなくて観望できませんでした。とても残念です。



紫原中の天体観望会 ～市立少年自然の家にて～

## 宇宙飛行士を夢見て



別府文弥くん  
(日本宇宙少年団  
鹿児島分団員)

これから、天体観望するのに絶好の季節だと聞きました。天気のいい夜、空に輝く星々をながめてみたいと思います。

今年の夏は、県が主催する少年宇宙セミナーが金峰町で開催されます。金峰町は、とても星がきれいに見える所だと聞いています。今からうれしいです。また、八月下旬には少年団の観望会キャンプも予定されています。今年の夏は、楽しみなことがいっぱいあります。

今年の夏は、県が主催する少年宇宙セミナーが金峰町で開催されます。金峰町は、とても星がきれいに見える所だと聞いています。今からうれしいです。また、高校生のところには、祖父に屋根の上に小さな展望台を造ってもらい、慣れない手つきで天体観望遠鏡をのぞいていたことがあります。

これまで、まだ命名していないものが一つあります。

今年の夏は、県が主催する少年宇宙セミナーが金峰町で開催されます。金峰町は、とても星がきれいに見える所だと聞いています。今からうれしいです。また、高校生のところには、祖父に屋根の上に小さな展望台を造ってもらい、慣れない手つきで天体観望遠鏡をのぞいていた時期があつた。

これまで、まだ命名していないものが一つあります。今まで命名したものが二つあります。今年の夏は、天体観望するのに絶好の季節だと聞きました。天気のいい夜、空に輝く星々をながめてみたいと思います。

これまで、まだ命名していないものが一つあります。



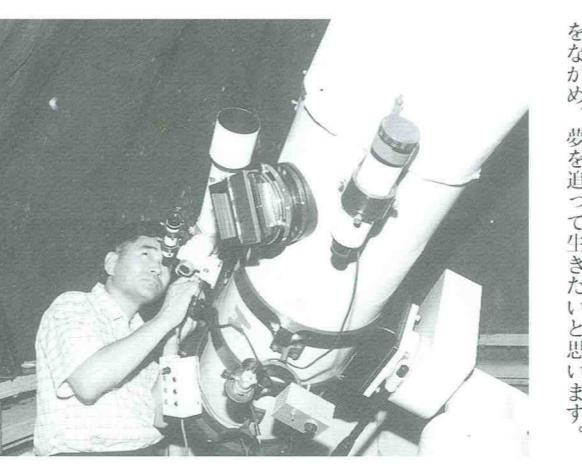
宇宙への入り口 ～天体観望鏡～

## 宇宙を見つめて



向井優さん  
(県天文協会会員)

私が本格的に宇宙に興味を持ったのは、二十歳のころからです。いろいろな本を読んでいるうちに、彗星の発見でも知られる閑勉さんの書かれた「彗星とその観測」という一冊の本に出会いました。「アマチュアの自分でも何か貢献できる天文分野はないか」と考えていた自分にとって、この本との出会いが一つのきっかけになりました。インドあたりから東南アジアの一部地域では皆既日食が観測できますよ。



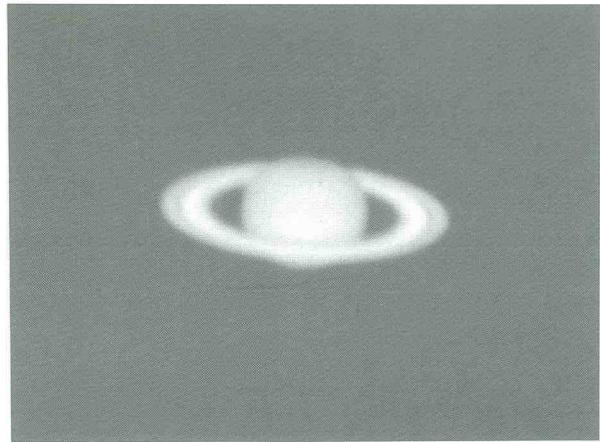
自宅屋上の天文台にて

## これから天体現象

### △土星の環の消失 (八月十一日)

皆さん、土星というと何を思い浮かべますか? やっぱり、あの「環」ですよね。その環が見えなくなるんです。

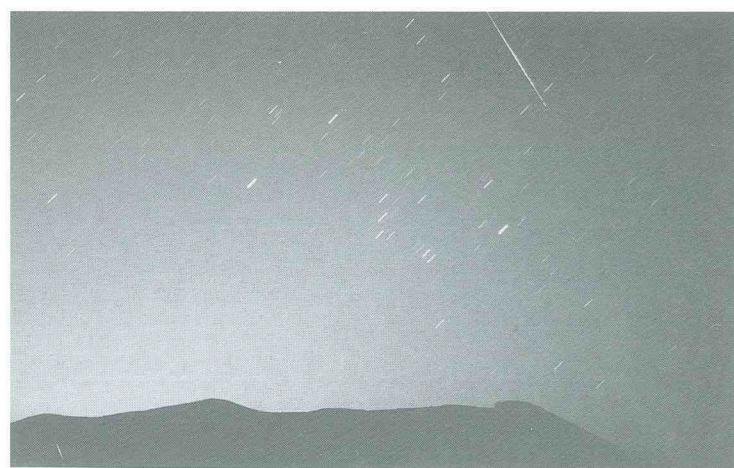
これは土星の環を真横から見るようになるために起こる現象で、すでに五月二十一日に一回の消失現象が起きました。観測に最良なのが二回目の八月十一日です。天体観望鏡で、ぜひ見てみてください。また、三回目の消失は、十月十九日に起こります。



土星

### △ペルセウス座の流星群 (八月十三日)

今年のペルセウス座流星群の観測に最適なのが八月十三日です。ただし、十一日が満月で、十三日もかなり明るい夜空となりそうです。よーく、目を凝らしてペルセウス座に注目してください。そうそう、流れ星への願いことは、前もって考えておくのも、お忘れなく…。



ペルセウス座の流星群 (オリオン座近く)

### △部分日食 (十月二十四日)

久しぶりに部分日食が日本各地でも観測できます。鹿児島では十月二十四日の十二時四十六分から欠けはじめ、十三時五十一分に最大の欠けが観測できます。日食終了は十四時五十二分です。鹿児島においては、太陽全体の二十八%が欠けます。インドあたりから東南アジアの一部地域では皆既日食が観測できますよ。

### △市内のプラネタリウム施設

鹿児島市内には公共のプラネタリウムが、二カ所あります。そつ、おなじみの市立科学館宇宙劇場のプラネタリウムと県立博物館のプラネタリウム(県文化センター内の二カ所です)。

皆さんは、利用したことありますか?

### 【市立科学館】プラネタリウム

市立科学館プラネタリウムの現在の番組は、「銀河鉄道の夜」です。宮沢賢治の原作で、主人公ジヨバンニが親友のカムバネルラと銀河鉄道を走る汽車に乗つて旅をする物語です。はくちょう座から南十字星までの旅をみなさんも味わつてみませんか!

また、今年十二月で市立科学館は開館五周年を迎えます。

それを記念して来年三月には、特別番組「かごしまことば『西郷星物語』」を予定しています。お楽しみに!

●写真協力 鹿児島天体写真協会

参考文献 星の神話と伝説 (上・下)  
(ポプラ社の天文シリーズ)

星座博物館「夏」(ぎようせい)  
学研の図鑑 星・星座 (学習研究社)

夏の星座博物館 (以上、地人書館)  
スカイウォッチャー  
夏の星座と星ものがたり (誠文堂新光社)

### ☆市立科学館 (508511) の休館日

毎週火曜日・祝日

毎週月曜日・祝日

※詳しくは、各施設へお問い合わせください。

# かごしま骨髓バンク推進連絡会議代表 牧蘭次男さん

1936年喜入町生まれ。

鹿児島商業高校卒。

大手証券会社の勤務を経て、1981年に帰鹿。

現在、(小さな)親切運動鹿児島県本部幹事を務め、

鹿児島の食を語る会、夢の経済懇談会に所属。

# CLOSE UP

クローズアップ



ふと足を運んだ骨髓バンクのシンポジウム。

その日から自分でもできることをコツコツと積み重ねてきた。

患者に生きる希望と勇気を与えたといと五年余り、

骨髓バンクの活動に情熱を傾ける一人のボランティアにスポットをあてた。

白血病、再生不良性貧血など、かつて「不治の病」と言われた血液の難病は、患者の骨髓を健康な人の骨髓に入れ換える骨髓移植により「完治もできる病気」になつた。だが、移植にはドナーノ（骨髓提供者）と患者との間で白血球の型が一致することが必要で、その確率は、兄弟姉妹で四人に一人、それ以外では数百人から数万人に一人。「骨髓

ドナー登録を集める目的に誕生した。

現在、移植手術を待つ患者はドナー登録をすることを目的に誕生した。

「最近、骨髓バンクに対する理解が高まってきたことを実感します。街頭呼びかけの時に『私も登録しますよ』と声をかけてくれる人が結構いるんですよ」と、日焼けした顔にうれしそうな笑顔を浮かべる。

牧蘭次男さんは、高校生の時に十二指腸かいようで胃を三分の二と十二指腸の全部を摘出、二年間休学した経験がある。「その時医療によって助けられた身だから、医療で悩む人たちの力になれたら、とずっと思っていた。それで、ある時、骨髓バンクシンポジウムのお知らせ記事を見て、行ってみようかな、と」。それが、この活動に足を踏み入れたきっかけだつた。

牧蘭次男さんは、昨年四月に発足した「かごしま骨髓バンク推進連絡会議」の代表を務める。それまで県内にあった「かごしま骨髓バンクを支援する会」「川内S君に骨髓をおくる会」「川内骨髓バンクを支援する会」が結集して誕生したこの団体は、医師や医学生らが中心になり、県内行脚をするなど精力的に活動を続けている。

活動を始めた当時は、「そんな自分の命が危ないことはイヤ」という人が多かつたという。だが実際は、一九九二年までに全世界で四万件以上行われた骨髓移植のための骨髓採取で、死亡例はイタリアと日本で各一件。「麻酔ミスによる大変残念な例。確かに、普通の手術と同じように危険性がまったくないとは言えませんし、ちょっと痛い思いもしますが、『怖いこと』ではまったくないんですよ」と力説する。

「五十歳まで」という年齢制限にかかり、自身はバンクに登録していない。その代わり、献血を十三年間欠かさず続け、現在、献血回数は三百七十五回を数える。「昔は、献血だつて『そんなに恐ろしいこと、とんでもない』

(文/読売新聞社鹿児島支局  
鶴田里絵子記者)

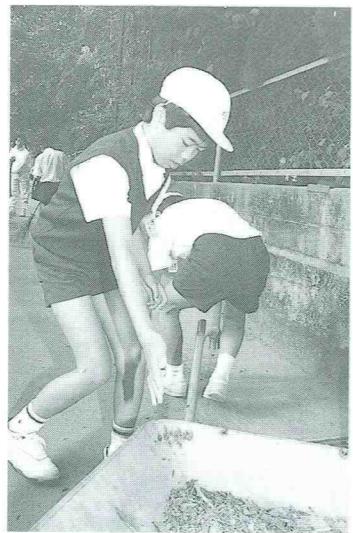
# 学校探訪

さわやかな朝の空氣の中  
がんばっています！ 奉仕作業



## 西田小学校

●創立：明治8年  
●児童数：650人  
(平成7年5月31日現在)



学校のまわりも心をこめて、そうじします。



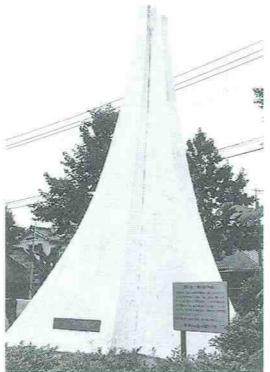
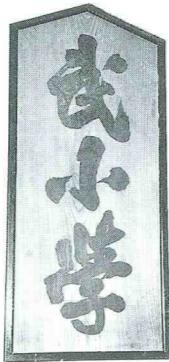
みんな自発的に「奉仕作業」のそうじに取り組んでいます。



六年生のスケッチ大会。自分だけのアングルから一心に描きます。



奉仕作業を終えて。みんな「ひと仕事済ませた」いい顔をしていますね。



「武小学」の門札と「記念の塔」。西田小学校の伝統は脈々と受け継がれている。



初夏のさわやかな風の中、元気に登校。  
明るいあいさつの声で一日が始まります。

**わ たしたちの  
西田小学校**

六年 南田いずみ

わしたたちの西田小学校は、今年創立百二十周年をむかえます。この百二十年間には、いろいろなことがあったと思います。

まず、玄関に飾つてある「武小学」という門札。これは、西郷南洲翁が、この西田小学校（旧武小学）ができた時に書いてくださった門札を複製したものです。

それから、校舎のまん中にそびえ立つフェニックスの木。戦争中、学校が空襲で焼けてしまつた後に、この木だけは芽を出しました。今では、もう、校舎の三階までとどく大きな木になっています。

校門を入つて左側に「記念の塔」という白い塔があります。この塔は、三本の柱が支えあつて立つています。この柱一本一本は、学校の校訓の、「強く」「正しく」「美しく」を表しています。

フェニックスの木も記念の塔も、今では西田小のシンボルとなり、わたしたちの心の支えとなっています。

わたしたち六年生が今、がんばっていることが一つあります。「奉仕作業」です。奉仕作業は、朝七時四十五分から八時までの十五分間で、各クラスで話し合い決めたところをせいいっぱいそうじします。登校てくる友だちや歩道を歩いている方がたくさんいて、やりにくいですが、いつしょようけんめいがんばっています。朝早く起きて、学校に行つてそうじをするのは、つらいですが、学校のため、自分のためにがんばっています。

そして、これからも「強く正しく美しい」の校訓を守つて、立派な歴史を築いてきた先輩に負けないように、わたしたちも立派な歴史を築いていきたいです。

伝統工芸。

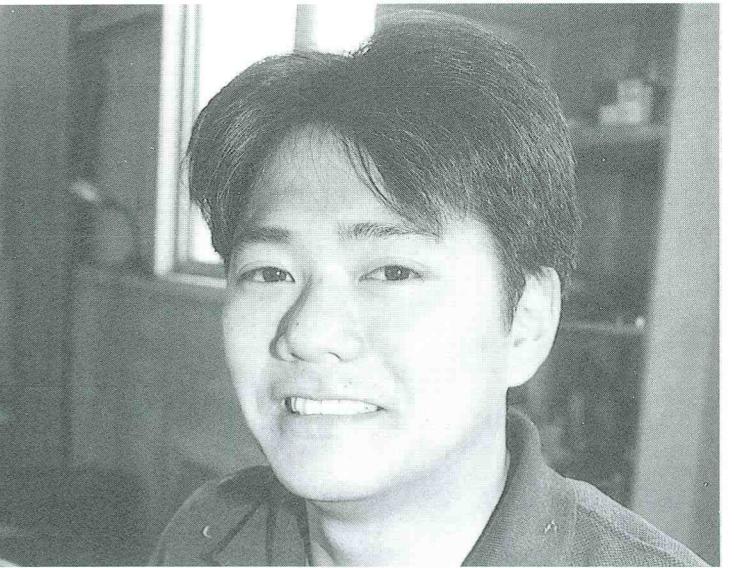
華やかな仕上がりと気の遠くな  
るほどの地道な鍛錬の日々。  
「三分間待つだけよ」の今、とき  
を限定せずに待つことは難しい。

そのような中、屋久杉工芸に  
日々取り組んでいる若者がいる。  
藤崎敢さん(二十二歳)。

俳優の伊武雅刀さんの様なシ  
ツクな雰囲気を漂わせる「ヨカ  
ニセ」である。

屋久杉工芸は屋久島の土埋木  
を加工したもので、茶たく、湯のみ、なつめ、お盆など、観光土産  
品や贈答品として喜ばれている。

屋久杉工芸は屋久島の土埋木  
を加工したもので、茶たく、湯の  
み、なつめ、お盆など、観光土産  
品や贈答品として喜ばれている。



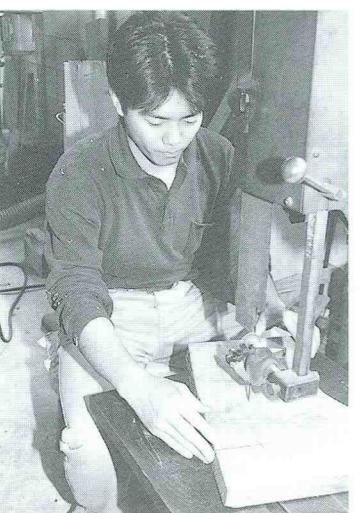
# 技の世界

屋久杉工芸に挑む

藤崎 敢さん (22)



ろくろを回しての切削。工程の中でも最大の難関。



木取りは一心に。  
気を抜いたら何回しても失敗する。

「とにかくうれしかった。そして、私を見捨てずに、指導してくれた工場の先輩方への感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。作品を作るなかで一番難しいのは、「同じものを何個も同じように作ること。時々、我ながら上出来というのがあります。ゴルフのスコアと同じでなかなか続かないですね。(笑)」

苦労して作った屋久杉工芸品。「たくさん的人に知つてもらいたいですね。そして、棚の中にしまいこんでいるのではなく、実用品として毎日使つてもらいたいです。」

休日はドライブに行くことが多い。



香氣漂う屋久杉工芸品。

「ミスチル(サウンドグループ)を聴きながら、霧島を走つたりとか。とにかく、リラックスしています。ちなみに、誰と行くかはノーコメントとのこと。また、最近は、市内で開催される工芸展にもよく顔を出している。

「仕事柄でしょうか、他の工芸品にも興味がでてきました。さつま焼きの絵つけや輪島塗のうるしの使い方、デザインなどおもしろいですね。」

バイトを手にもつたときの真剣な目つき、ひと工程終えたときのやさしくあたたかい笑顔。好きな仕事に取り組んでいる藤崎さんの表情は、屋久杉工芸品と同じくらい輝いてみえた。

藤崎さんは実家が屋久杉工芸の工場を営んでおり、屋久杉の香りと木材を手バイト(刃物)で削る音の中で育つた。

だからといって、家業を継いで工芸の道に進むんだとは決めていなかつた。

「普通にサラリーマンになるんだと漠然と考えていました。でも、就職活動をしていくうちに、自分の手でものを創ることを自分はしたいんだと判つてきました。」

「やりたいことをやってみよう」と飛び込んだ家業の屋久杉工芸。だが、最初のうちは

「正直言つて後悔した。」

来る日も来る日も木取り(材木から作品の枠を切り取る作業)と切削(ろくろを廻して作品をバイトで削る作業)の練習ばかり。「未熟なりにも原木から一つの完成品を作りあげることを想像していた」思惑とは大違い。

「工場で黙々と単純作業をして家に帰り、目を閉じるとまぶたの裏でろくろがくるくると回っているんですよ。」

苦しかつたことも口もとに笑みを浮かべて話す藤崎さん。

スランプには転機が来る。

半年して、自分だけで一から始めて完成品を作ることを指示された。

「本当に自分は現金だなと思いました。自分でも驚くほど気合いが入つてきました。」

自分で完成品を作つてみた、作業のおもしろさが見えてきた。

まず、木取り。屋久杉は木の中に割れ目が入つているものが多。割れ目を工芸の中に取り込むこともあれば、割れ目のない面を使うこともある。

「割れ目にはパターンがあります。どの方向にむいているか、見えない部分を想像して木取りをする必要があります。」

私は難しいけどうまく当てることができたときには、宝くじに当たつたくらいうれしいですね。」

「割れ目にはパターンがあります。どの方向にむいているか、見えない部分を想像して木取りをする必要があります。」

私は難しいけどうまく当てることができたときには、宝くじに当たつたくらいうれしいですね。」

「屋久杉を上手に削れる時は、いつも刃物の切れがいいんですよ。うまくできない時は、自分だけ切れないので刃物を使つているんじやないか、という感じで。(笑)」

つい先日、自分の作品が初めて「商品」となった。

# 鹿児島 UNIVERSITY



バングラデシュの故郷 マイメンシングは、海から離れること約500km。潮風に吹かれて、のんびりと海を見ることはめったになかった。この日撮影に訪れた与次郎ヶ浜は、波静かな錦江湾と雄大な桜島が間近に見えるので大好きだと笑う。

M・レズワヌル・ワヒドさんは現在、鹿児島大学医学部大学院でリウマチ熱の研究を行っている。

幼児から小中学生に多いこの病気は、日本ではここ20年ほとんどみられなくなったが、専門家の少ないバングラデシュでは、これが原因で心臓病にかかってしまう子どもが多い。幼なじみで、同じ大学院で細菌学を学ぶ奥さんと一緒に、バングラデシュの子どもたちを救いたいと願う。

ワヒドさんのもう一つの顔は、鹿児島大学留学生会の会長として世界20カ国以上、約150人の会員を代表すること。同じ民族でも習慣や考え方が違うのだから、意見は一つではない。留学生を最初から一つにまとめようとするのではなく、話を進めていく中で、お互いが理解できる部分を増やしていくよう心掛けているという。

鹿児島に住んでの印象を聞くと、「街はきれいだし、まわりの人たちは親切で、優しいので、とてもハッピーです。」鹿児島で生まれ、現在6カ月になる次女に「マユミ」ちゃんと名付けたワヒドさん、とても鹿児島びいきのナイスガイでした。

## M・レズワヌル・ワヒドさん

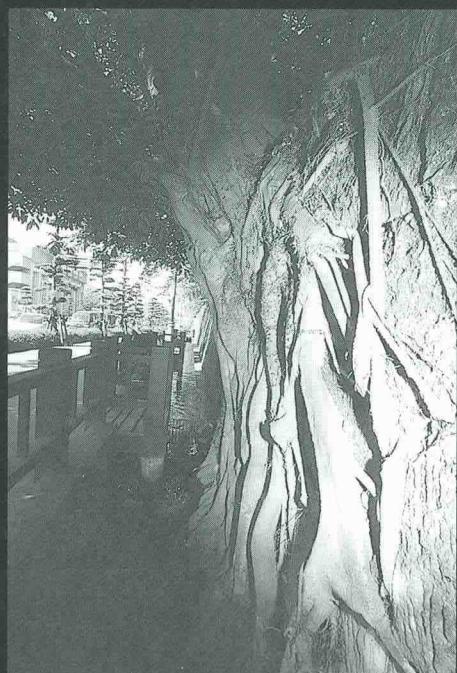
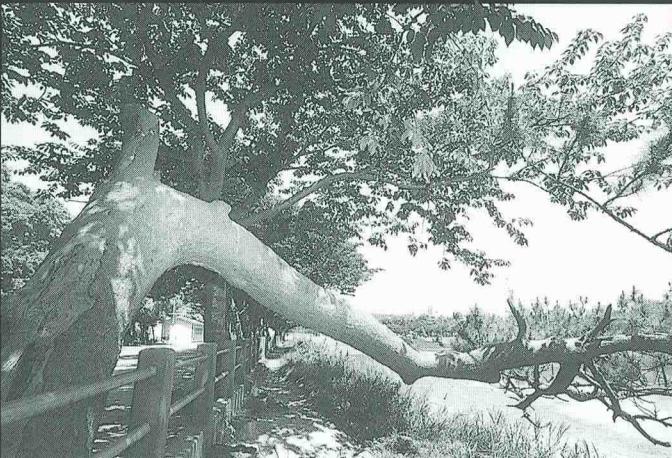
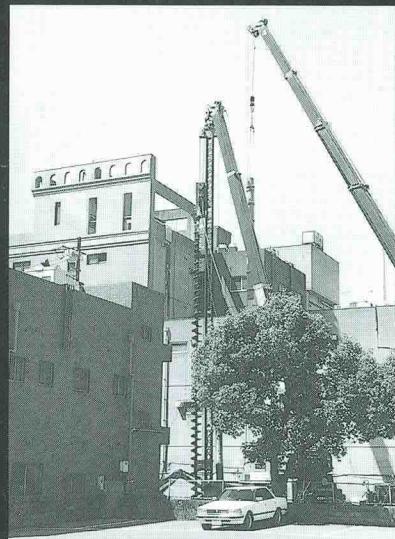
●バングラデシュ●



# CITY ANGLE シティーアングル

## 「街の中の植物たち」

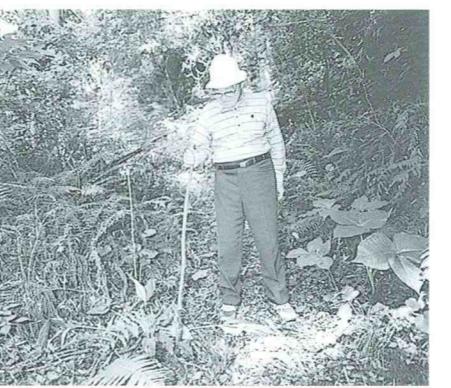
人々が慌ただしい日々を暮らす中、  
植物はゆっくりと時を刻む。  
はっと気づいた時には、  
不思議な形を造っている。  
植物はたくましい。





## 我が坂道を行く

榮 喜久元さん



「緑がいっぱい。空気もおいしい!」  
～旧伊作街道付近

### 鳥越へ吉野町

坂道には、どこかに水の出るところがあります。

鳥越の小高い丘のほぼ頂上にある、この古井戸と水神の碑。いつごろ建てられたかは定かではありませんが、鳥越の坂を上り下りする人の喉を潤す泉だつたのでしょう。

今ではフェンスがしてあつて、井戸の底を探ることはできませんが、今日のような暑い日には、きっと水がおいしかったことでしょう。

この古井戸から、磯までの小道は、いつたん加速がつくと磯の浜までごろごろと転げ落ちるような急な坂道。

でもその途中に、磯を一望できる絶景の場所があるんです。

足元に紡績所跡と異人館、その後ろに尚古集成館、磯庭園。今日はあいにく霞んで見えませんが、晴れた日には霧島連山を遠望することができます。

坂道には、どこかに水の出るところがあります。  
鳥越の小高い丘のほぼ頂上にある、この古井戸と水神の碑。いつごろ建てられたかは定かではありませんが、鳥越の坂を上り下りする人の喉を潤す泉だつたのでしょう。

今ではフェンスがしてあつて、井戸の底を探ることはできませんが、今日のような暑い日には、きっと水がおいしかったことでしょう。

この古井戸から、磯までの小道は、いつたん加速がつくと磯の浜までごろごろと転げ落ちるような急な坂道。

でもその途中に、磯を一望できる絶景の場所があるんです。

足元に紡績所跡と異人館、その後ろに尚古集成館、磯庭園。今日はあいにく霞んで見えませんが、晴れた日には霧島連山を遠望することができます。

### 名越どんの坂へ東坂元三丁目

名越左源太は島津家のお由羅騒動により、大島遠島に処せられた、斎彬派の物頭の職だったのですが、こことたんたに別邸の野屋敷があつたことから、のちに名越どんの坂と呼ばれるようになったようです。

二百メートルほどのかなりの急坂ですが、不思議と苦にはなりません。

実方出身の桐野利秋や別府晋介もこの坂を通っていたかと想像するだけで、胸がわくわくしてくるからでしょうか。

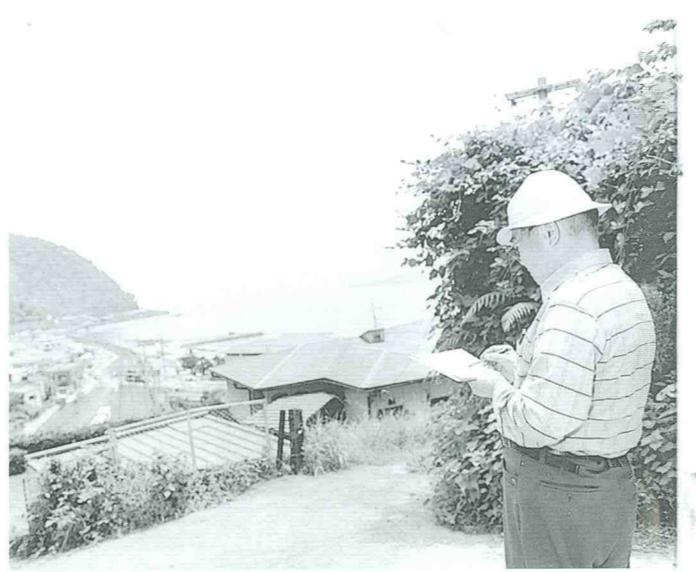
維新への熱き思いが、今もひつそりと息づく坂。それがここ名越どんの坂です――。

坂道散策は私のライフケースト。

健康である限り、あの坂、この坂、いろんな坂を歩いてみたいですね。



坂道は下りよりも上りが好きだという  
～名越どんの坂



鳥越から磯をスケッチ。心地よい潮風が高台を吹き抜ける。

#### ●取材メモ

歴史の坂道に引き込まれ、これまで歩いた坂道は県内外数知れず――。

その集大成として、現在「鹿児島市の坂道」という本を執筆中の榮さん。

履き古したスニーカーと愛用の杖が、山坂達者ぶりを物語る。

「絵を描くのも坂を登る楽しみの一

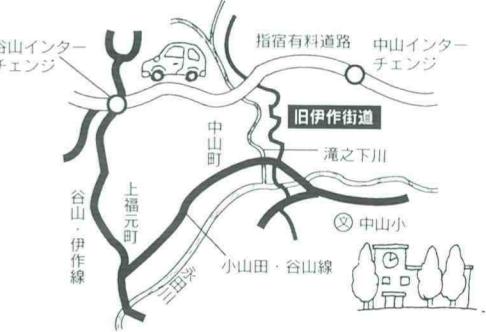
つでね。」取材日も気に入った景色に出会うと、小さなスケッチブックを片手にすらすらと絵筆を走らせる。

専門は奄美大島など離島の民俗学。現在、鹿児島経済大学、鹿児島女子大学、鹿児島女子短期大学非常勤講師、鹿児島民俗学会員。

主な著書に「奄美風土記」「道之島紀行」「かしま川紀行」など。大島郡与論町出身。七十二歳。

## わたしの好きな場所

### 旧伊作街道へ中山町



坂のある風景が大好きでね。月に一度は、リュックに弁当をつめて、旧街道をゆっくりと歩くのが何よりの樂えられます。

坂道には人を引きつける何かがあるんです。

ここ旧伊作街道も、藩政時代には谷山と南薩方面とを結ぶ主要な交通路でした。

土地の人の話によると、当時、伊作、加世田からのぶえん(生魚)を積んで坂を下る馬のひづめの音が、麓にある滝ノ下の集落まで聞こえてきたそうです。

目を閉じると、当時のどかな風景が浮かんで来て、郷愁を感じますね。

ここから、吹上町との境にある柳ヶ谷までは歩いて約一時間半。緑が豊か。空気がきれい。小鳥のさえずりも聞こえる――。自然遊歩道にしたら、きっと素晴らしい散策コースになると思いますよ。

車の免許を持っていないので、移動はもっぱらバス。

一日十五キロほど歩くこともあります。自然に足腰が鍛えられ、体も丈夫になりますね。

坂道には人を引きつける何かがあるんです。

ここ旧伊作街道も、藩政時代には谷山と南薩方面とを



その昔、この古井戸で喉を潤した人を想う  
～鳥越



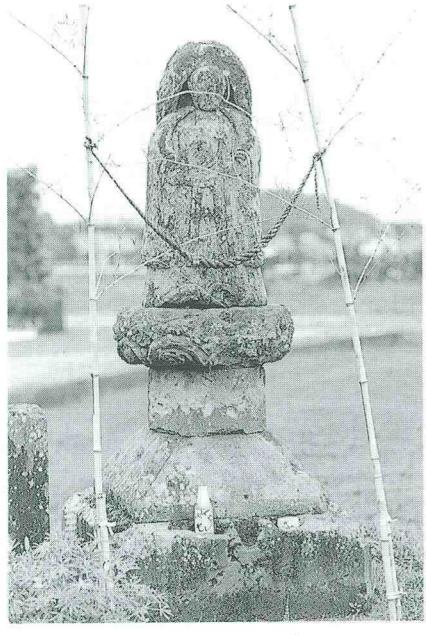
坂道は下りよりも上りが好きだという  
～名越どんの坂

# 歴史探訪

ふるさとの

## 伝伊集院小伝次の墓

鹿児島市中山町滝ノ下



滝ノ下の田の神

幸侃は文禄の太閤検地以後、庄内に八万石の大領を得、秀吉に愛顧され、一時は義弘をしのぐ勢力を持っていたという。幸侃は文禄の太閤検地以後、庄内に八万石の大領を得、秀吉に愛顧され、一時は義弘をしのぐ勢力を持っていたという。

幸侃の嫡子源次郎忠真は、父の誅殺を聞き大いに怒り、都城を中心にして十二砦の防備を固めた。鹿児島に帰った家久は、約十万の大軍を率いて出発し、各地で激戦が展開された。忠真の軍は島津軍の包囲猛攻に耐えて、約一年間、乱は続いた。

鹿児島に向け旧伊作街道を通過する途中、広々とした田園の途中の滝ノ下のこの地で誘殺した。

幸侃の嫡子源次郎忠真は、父の誅殺を聞き大いに怒り、都城を中心にして十二砦の防備を固めた。鹿児島に帰った家久は、約十万の大軍を率いて出発し、各地で激戦が展開された。忠真の軍は島津軍の包囲猛攻に耐えて、約一年間、乱は続いた。



家久が幸侃を憎んだ理由として、秀吉の島津歳久誅殺は、幸侃が秀吉を動かしたものだという説や、幸侃が石田三成に島津家転覆の援助を求め、それに応えて三成も応援したのだという説もある。

幸侃は文禄の太閤検地以後、庄内に八万石の大領を得、秀吉に愛顧され、一時は義弘をしのぐ勢力を持っていたという。

「庄内軍記」によれば、庄内の乱について、次のように記されている。

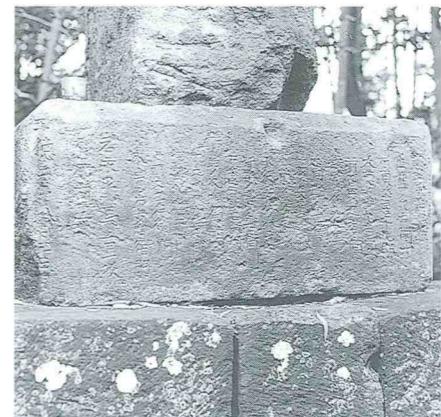
忠真の弟小伝次は、隼人の浜ノ市で殺され、墓は富隈城跡(富隈小学校)にある。

幸侃には、忠真、小伝次のほかに、三郎五郎、千次郎の子があり、家久は幸侃の妻とこの二人の子どもを阿多(金峰町)に封じ入れた。謀反を恐れた家久は、この弟たちを鹿児島城下に呼び出し、その途中の滝ノ下のこの地で誘殺した。

鹿児島に向け旧伊作街道を通じてこの白馬をたたき殺してしまった。

中山町旧伊作街道の滝ノ下に「こちいどんの墓」と呼ばれ、歯の神として慕われている墓石がある。三段の大きな台石の上に、高さ一・八メートルの自然石の竿石が立つた堂々たるもので、庄内(都城)の乱に敗れた伊集院忠真の弟小伝次の墓と伝えられる。

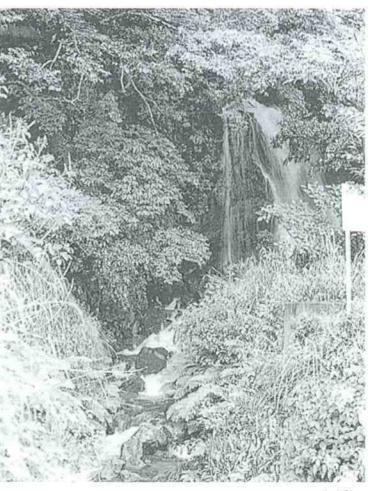
豊臣秀吉が薩摩を討つたとき、島津家第一の家臣 伊集院忠棟(こうかん)は、人質として大阪に連行された。慶長四年(一五九九)島津十八代家久は、京都伏見の茶家で幸侃を手打ちにした。幸侃が島津家を転覆しようとの野望を抱いていたことが、大きな原因だと言われる。



伝伊集院小伝次墓



奉寄進 石燈籠



大滝

# 家庭園芸

渥美よね子さん（中山町）



よ  
か  
夕  
イ  
ム

## よかタイム7つの質問

A

Q4

A

Q3

A

Q2

A

Q1

鉢ものは、水分の調節がボ  
イントだと思います。天候  
などにより水をやる量も違つ  
きますので、天気予報には敏感  
になってしまいますね。

家庭園芸で特に  
気をつけていることは？

季節を感じられるものが好  
きですね。草花は全般的に  
興味がありますが、樹木でも落  
葉樹は季節を感じられるので好  
きですね。

特に好きな植物は？

まず、焼き物が好きで植木  
鉢に興味を持ちました。そ  
して次第に、鉢に植える植物に  
も興味がわいてきたんですよ。

家庭園芸を始めた  
きっかけは？

15年ほど前からプランター  
で草花を育てたり、鉢植えを  
買ってきて花を楽しんだりして  
います。本格的に家庭園芸を始  
めたのは、5年ほど前からですね。

買つてきて花を楽しんだりして  
います。本格的に家庭園芸を始  
めたのは、5年ほど前からですね。

カメラを向けると恥ずかしそう  
に照れる表情が非常に印象的な  
渥美さん。花に囲まれて季節を  
感じながら過ごしている…非常  
にうらやましい環境ですよね。  
取材を終えて私も一念発起。自  
宅の庭に種をまいてみましたが、  
さてさて、うまく芽が出ること  
や？

A

Q7

A

Q6

A

Q5

家族の理解は？

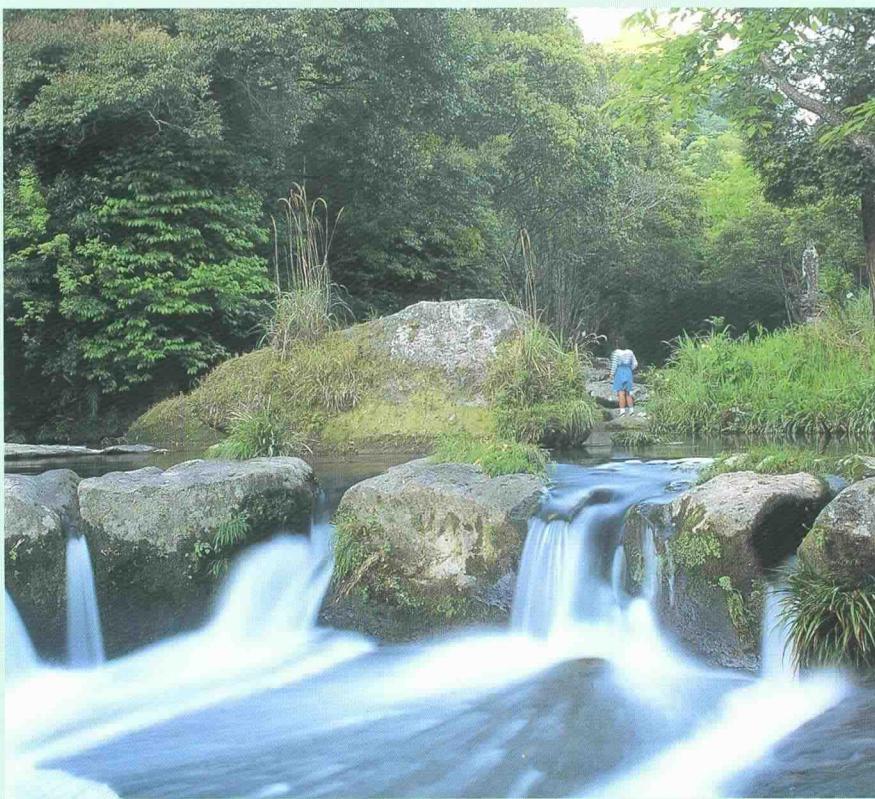
種をまいたものが芽を出し  
たり、花をつけたときが一  
番うれしいですね。生命の息吹  
を感じる一瞬ですね。

家庭園芸の  
おもしろさは？

水やりなどを手伝ってくれ  
ます。みんな、きれいな花  
が咲くようにと協力してくれま  
すよ。

# かごしまの自然

## 錫山にて



夏の息吹を探しに、下福元町錫山までやつて來た。

まぶしい日差しを受けて、周りの木々も鮮やかに色づいている。

その木々の間を縫うように自然遊歩道が延びる。

木漏れ日に誘われるよう、歩を進める。

うつすらと汗がじみはじめた額に、

一陣の風が涼しさを運んできた。

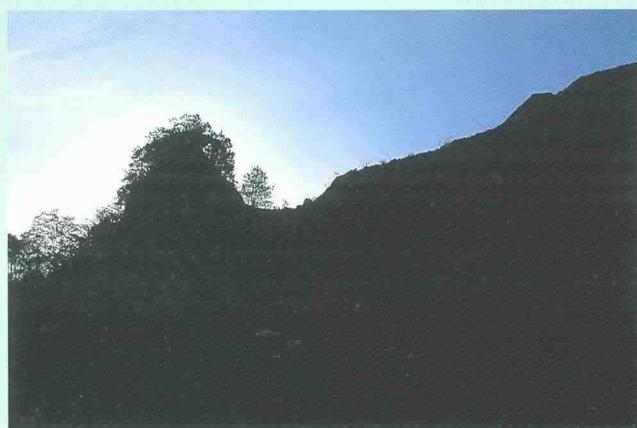
しばらくすると川が姿を現す。

白い波紋にさそわれ、流れに足を浸してみる…。

「さあ、川で遊ぼうよ。」なつかしい冷たさに、

子どものころの自分が顔をのぞかせる。

水辺に蝶が舞い降りてきた…。





行っています。昭和五十七年から活動を始め、現在のメンバーは二十六人。文字の上達を図ることに加え、会員相互の親睦を深めることを目的に学習に取り組んでいます。

油絵「洋画いにしき」は、内村勉先生を中心には、毎月第二・四金曜日に活動を行っています。昭和五十四年からの活動で、現在のメンバーは十五人。和気あいあいとした雰囲気の中で、絵筆を走らせてています。

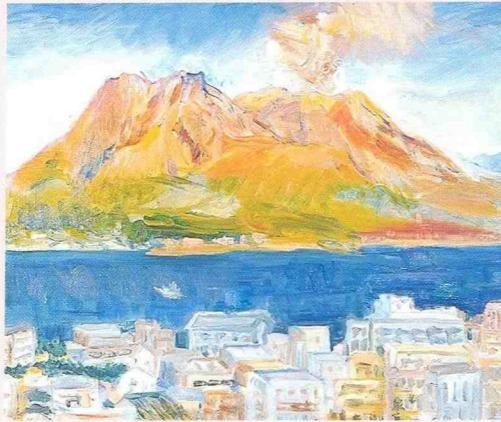
両グループとも、毎年、地域総合文化祭に参加するなど、地域の文化振興に積極的に取り組んでいます。

本当に好きなことを気にわざにやっているので苦にならないとのこと。メンバーが、作品に向かっている姿は生き生きとして大きく見えました。皆さんの作品をゆっくりとお鑑賞ください。

## GALLERY



「アラカブ」大角亜代子さん



「桜島」酒匂京隆さん



「山椿」石原鞠子さん



「人形」稻留実さん



「パンジー」下入佐信義さん

# 市民ギャラリー

●伊敷公民館・自主学習グループ●

みんなで学ぶって、楽し  
いですね。

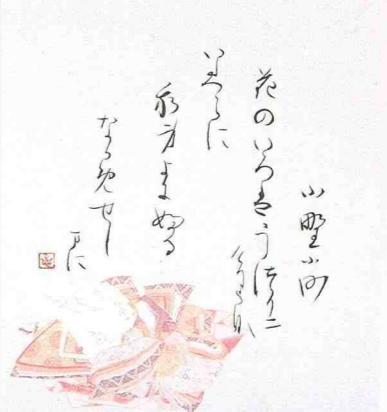
今回は、伊敷公民館の自  
主学習グループで、ペン習  
字「若鮎会」と油絵「洋画  
いにしき」の皆さん的作品  
を紹介します。

ペン習字「若鮎会」は、  
橋本康雲先生を中心に、毎  
月第一・三木曜日に活動を

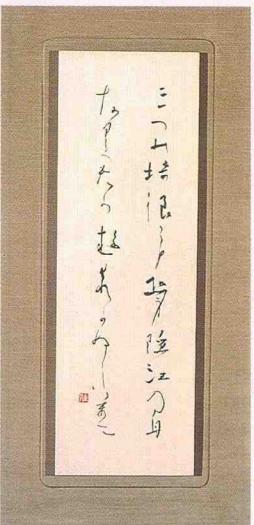
## GALLERY



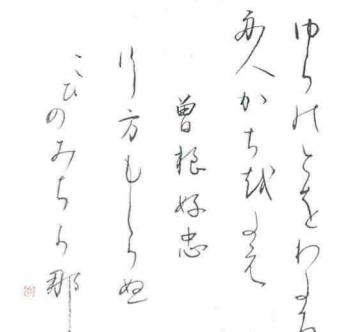
「参議筆」長浜淑子さん



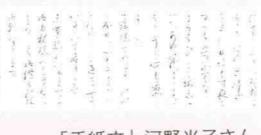
「小野小町」吉見恵理子さん



「柿本人麿呂」中村佳子さん



「曾根好忠」松山裕子さん

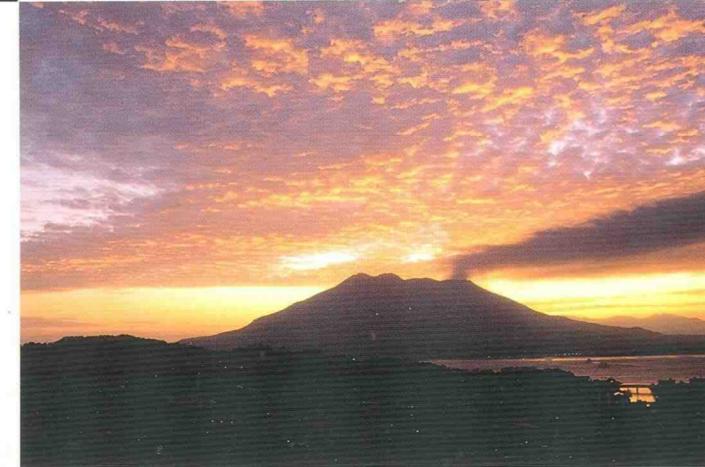
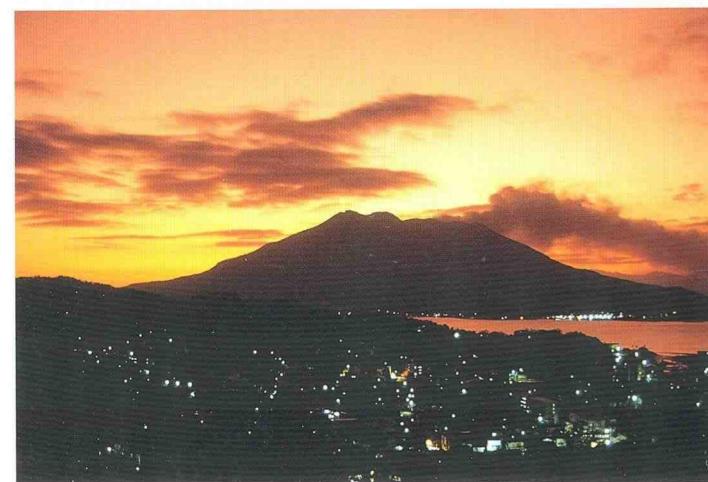


「手紙文」河野光子さん



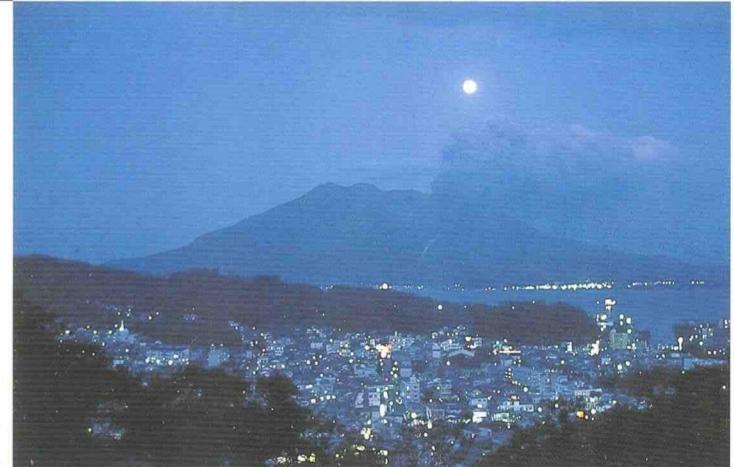
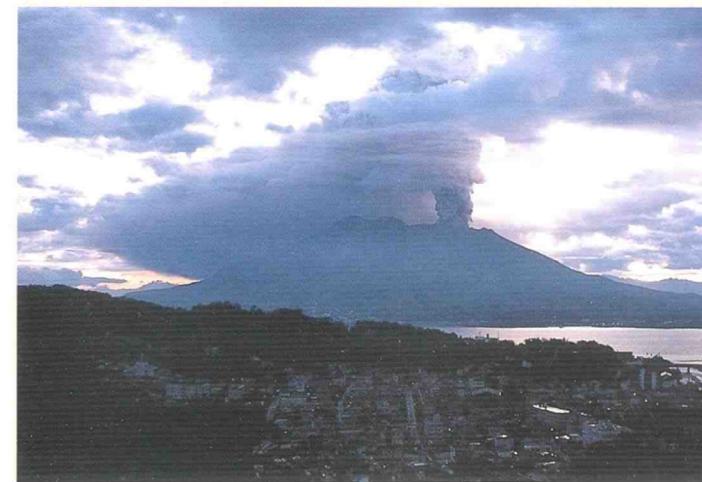
「曾根好忠」松山裕子さん

# あなたのフォトサロン



## 「桜島七変化」写真・宮内松則さん

私たちの心のふるさと桜島。  
その雄大な姿は七色に変化すると  
言われています。  
季節や時間、  
そして取り巻く雲々などによって……。  
身近な存在だけに、  
その美しさを忘れてしまいがちです。





## 太極拳で“幸”年期！

ラジカセから流れる哀愁のメロディーが、夕暮れの体育館を包み込む。

たゆたうように、静かに演武が始まる。

「ゆったりとして、優雅な動作に見えるでしょうが、これが大違い。終わるとつま先から頭まで汗びつしより。内臓から、汗がしほり出されると感じで、“快汗”的の一言。ストレスなんかどこ吹く風ですね。」と太極拳の魅力を語るのは責任者の桑代幸子さん（55歳）。

「鴨池中央太極拳クラブ」は鴨池小学校で行われていた市民講座を受講したメンバーを中心になり、昨年の4月に結成された。

主に鴨池公民館が一般に開放する「市民の時間」を利用して週1回の練習に励んでいる。

会員は家庭の主婦がほとんど。クラブは井戸端会議の延長のような、気さくで家庭的な雰囲気だ。「太極拳は動く“禅”。脳からのアルファーワークが、自律神経を整え、次第に肩こりや腰痛を軽くし、健康な体になっていきます。

ゴムを引っ張るように筋肉をほぐすことで、身も心もリラックス。40～50代の女性に多い更年期障害もなくなります。まさに“幸”年期な生涯スポーツなんですよ。」と演武を見守る指導者の有馬勝博さん（44歳）は優しく語る。

見る人に感動を与えられるような美しい太極拳を——。6分間の演武が終わる。その安堵の表情に、そう快感と充実感がみなぎっていた。

# 集えば 楽し

### サークル紹介

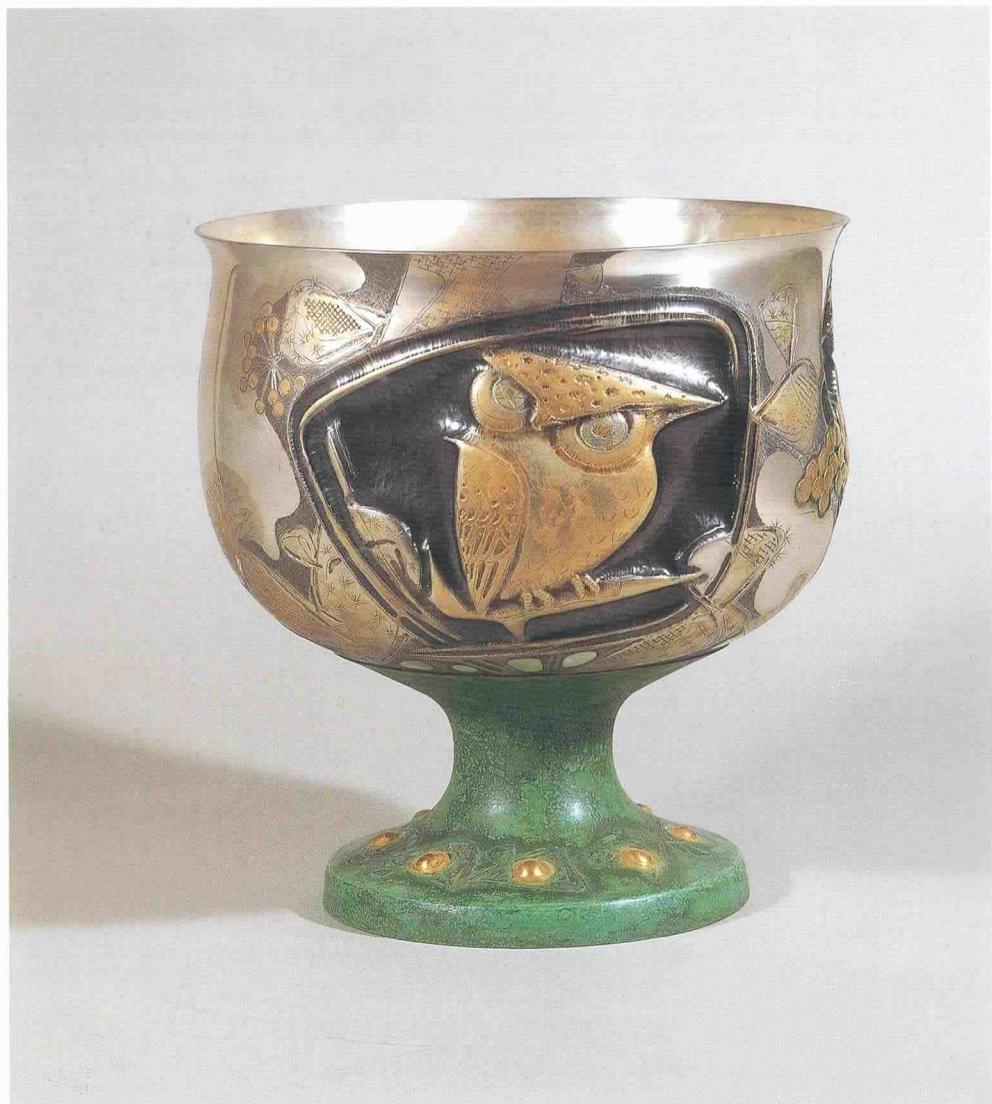
#### 鴨池中央太極拳クラブ



# 市立美術館

## 「青想或るホールの為の作品 A」

(1956年) サイズ: 高さ:36.0cm  
材質: 豊金、壺 口径:34.0cm



## 帖佐美行 (1915~)

### 〈作者〉

薩摩郡宮之城町山崎に生まれる。本名良行。13歳で兄を頼って上京。1930年彫金家小林照雲に師事、8年間修行に励み、彫金の基礎技術を身につける。

1940年東京美術学校彫金家教授、海野清に師事、ここでアルチザン(職人)からアーティストへの転身を果たしたといえよう。翌年花瓶を美術協会展に出品、銀賞を受賞し、高松宮家の買い上げとなつた。1942年文展(現日展)初入選。

1959年ごろより金づちによる打ち出しの技法、あるいはこれに鉄パイプを溶接した独特の技法でレリーフ状の建築装飾を手掛けるようになる。

1961年現代工芸美術家協会創設、常任委員となる。この後、工芸会の重鎮としてさまざまな役職を兼務、多忙な日々を送る。

1974年日本芸術院会員就任。

1993年文化勲章受章。

当館以外にも市民文化ホール(「陽光和讃想」)その他市内数カ所で帖佐美行の作品を鑑賞することができる。

八十歳を迎える今年、ある雑誌にこのようなことを記している。十年間毎日握り続けたため、すり減った金づちの柄の形態美を作品の一部として使つてみたいと。この作家ならではの、機能美の捉え方の極致を示す逸話であろう。

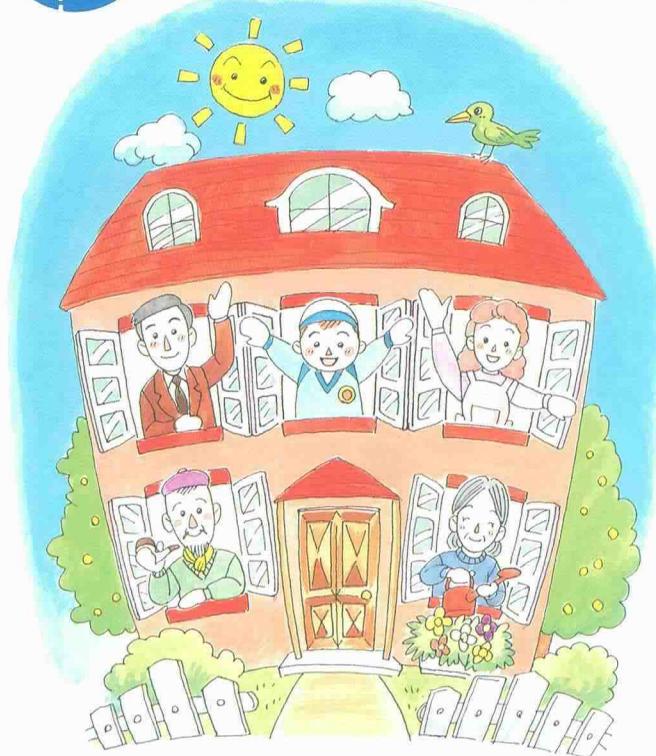
この作品の力強さを味わうためには、少し高いアングルからのぞき込んだ方がいい。有機的なまでのふくらみを器の内面に見ることができるのである。それは表面から見ればくぼみにあたる部分だが、この銅器の表面を金づちたがねで一つ一つ彫り込んでいった痕跡がそのまま残されている。

帖佐美行のこういったレリーフ状の彫金作品は、一般に裏から打ち出されていると思われるがちだが、実は表面から成されている。刃たがねによる装飾的な細部の彫り、着彩、緑青とよばれる意図的な腐食、すべて表面から成されており、これが調和した静的な世界を創りだしている。こういつた詩情あふれる表面と、その裏に垣間見られる激しいたがねの刻みを、対照的に見比べることはできるのは、これが器の形態をとつているからである。

### 解説



## 平成7年 国勢調査 10月1日実施



とらえよう  
日本の鼓動を数字から

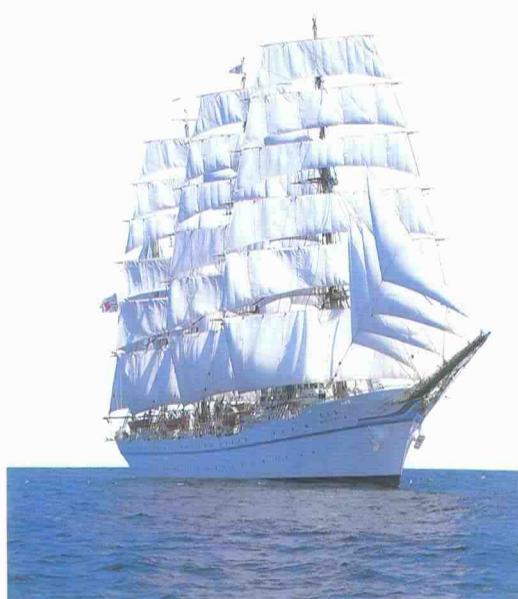
国勢調査は、日本に住んでいるすべての人を対象にして行う調査で、大正9年（1920年）から5年ごとに行われており、今回は16回目になります。

調査の結果は、21世紀に向けた各種の計画や福祉・雇用・防災対策など、行政を行うための資料になるほか、将来人口の推計など学術研究でも幅広く活用されます。

市民の皆さんのご協力をお願いいたします。

問い合わせ 電算統計課 ☎ 24-1111

## 波きらきら—錦江湾'95 夏



「日本丸」(写真提供：(財)日本海事広報協会)

### 第10回「海の祭典」

- 7月20日(木)～31日(月)  
帆船「日本丸」の見学会や豪華客船「飛鳥」での船内コンサート、子供カヌー教室、ビーチサッカー大会、爆風スランプコンサートなど
- 詳しくは、実行委員会事務局⑨2981へ

### かごしまウォーターフロントフェスティバル'95

- 7月22日(土)・23日(日)  
ディアマンテスライブ、ファミリーコンサート、パワーボート体験試乗、サンドバギー、ミニ四駆大会、キリンタワー、ファイアーワークショー(花火大会)など
- 詳しくは、KWF組織委員会事務局⑧5147へ

このほか、鹿児島カップ火山めぐりヨットレースや錦江湾横断遠泳大会など、楽しいイベントがいっぱい。今年の夏もみんな集まれ!

問い合わせ ウォーターフロント開発課 ☎ 24-1111